

Mizuho Daily Market Report

2025/1/9

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	158.11	158.35	+0.30	+1.11
EUR	1.0332	1.0318	▲0.0022	▲0.0038
AUD	0.6227	0.6216	▲0.0014	+0.0029
SGD	1.3663	1.3679	+0.0037	+0.0019
CNY	7.3316	7.3317	+0.0037	+0.0324
MYR	4.4982	4.5030	+0.0157	+0.0308
THB	34.65	34.62	+0.14	+0.52
IDR	16208	16195	+64	+93
PHP	58.40	58.40	+0.24	+0.56
INR	85.85	85.86	+0.13	+0.21
VND	25382	25380	+6	▲108

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.689%	+0.4 bp	+12.0 bp
日本(10年)	1.178%	+4.3 bp	+7.7 bp
ユーロ圏(10年)	2.549%	+6.6 bp	+18.2 bp
オーストラリア(5年)	4.088%	▲0.8 bp	+16.3 bp
シンガポール(5年)	2.840%	+3.7 bp	+8.9 bp
中国(5年)	1.370%	+0.2 bp	▲3.4 bp
マレーシア(5年)	3.613%	▲0.1 bp	▲1.1 bp
タイ(5年)	2.095%	+0.2 bp	+2.0 bp
インドネシア(5年)	7.098%	+5.5 bp	+6.3 bp
フィリピン(5年)	5.943%	+1.8 bp	▲9.2 bp
インド(5年)	6.717%	+2.9 bp	▲1.0 bp
ベトナム(5年)	2.450%	+0.0 bp	+1.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	42,635.20	+0.3%	+0.2%
N225(日本)	39,981.06	▲0.3%	+0.2%
STOXX50(ユーロ圏)	4,996.39	▲0.3%	+2.1%
ASX(オーストラリア)	4,484.17	▲0.2%	+0.4%
FTSE(シンガポール)	3,886.98	+1.5%	+2.6%
SSEC(中国)	3,230.17	+0.0%	▲3.6%
SENSEX(インド)	78,148.49	▲0.1%	▲0.5%
JKSE(インドネシア)	7,080.35	▲0.0%	+0.0%
KLSE(マレーシア)	1,614.83	▲0.9%	▲1.7%
PSE(フィリピン)	6,496.72	▲0.7%	▲0.5%
SETI(タイ)	1,387.72	▲0.2%	▲0.9%
VNINDEX(ベトナム)	1,251.02	+0.3%	▲1.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	297.39	▲0.6%	+0.2%
金	2,661.94	+0.5%	+1.4%
原油(WTI)	73.32	▲1.3%	#VALUE!
銅	8,917.34	+0.3%	+3.1%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	156.60	—	158.80
EUR/USD	1.0220	—	1.0400
AUD/USD	0.6185	—	0.6380
USD/SGD	1.3630	—	1.3750
USD/CNY	7.3060	—	7.3590
USD/INR	4.4100	—	4.5730
USD/THB	33.40	—	35.15
USD/IDR	15950	—	16300
USD/PHP	57.75	—	59.20
USD/VND	84.80	—	86.10
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は158円台前半でオープン。オープン後しばらくして一時157円台後半まで値を下げるなど、午前中は売り圧力が強かったものの、158円を割れた水準では買いもしっかりと入る展開。一方新規材料のない中で上値を試す雰囲気にもならず、158円前半での推移に留まり、そのままの水準で海外時間に渡った。アジア通貨は軟調。堅調な米指標が米利下げペースの鈍化を示唆し、ドルが上昇する中、インドネシアルピアとフィリピンペソが下げを主導した。

海外市場のドル円は、158円台半ばでNYオープン。日銀の介入警戒が強まる中、オープン直後にウォラ―理事の追加利下げを支持する発言が伝わり、続いて発表された米12月ADP雇用統計が予想を下回った。続いて発表の新規失業保険申請件数が予想ほど増加しなかったことから一旦下げ渋るものの、158円台前半まで下落した。その後は158円台半ばで方向感のない推移が続く。午後は、FOMC議事録が発表されたものの、サプライズな内容もなく、その後も方向感のない閑散な推移が続き、158円台半ばでクローズした。

【金利】

前営業日の米金利は小幅に上昇。欧州時間には英国債主導での金利上昇に米金利も、一時4.42%台まで上昇した。NY時間に入ると、米12月ADP雇用統計が予想を下回ったことなどから金利は水準を戻した。午後に入ると超長期が主導する形でフラットニング。FOMC議事録も反応は限定的となり、米10年債利回りは前日比0.4bp高い4.689%で引けた。

【予想】

本日のドル円は底堅い動きを予想。昨日の米12月ADP雇用統計は市場予想を下回ったものの、引き続き、底堅い展開が続いている。本日は目立った材料が乏しいものの、明日の米雇用統計を控える中、引き続き、ドル買い・円売りの地合いが継続すると予想。

【本日の予定】

(日本) 11月 毎月勤労統計 / 実質賃金総額
(日本) 12月 工作機械受注(速)
(日本) 12月 東京オフィス空室率
(日本) 国債入札(30Y)
(アジア) 11月 フィリピン 貿易収支
(アジア) 11月 豪 貿易収支 / 小売売上高
(アジア) 12月 中国 CPI / PPI
(アジア) 12月 中国 新規人民元建て融資 / 資金調達総額
(アジア) 12月 韓国 対家計銀行貸出合計
(欧州) 11月 ユーロ圏 小売売上高
(欧州) 11月 独 貿易収支
(欧州) 11月 独 鋳工業生産
(欧州) 12月 英 DMP 1年インフレ率予想 / DMP 3か月販売価格予想
(米国) 11月 卸売売上高 / 卸売在庫(確)
(米国) 12月 チャレンジャー人員削減数
(米国) ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁講演
(米国) ハーキン・リッチモンド連銀総裁講演
(米国) 国債入札(30Y)